



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.14

令和5年 7月20日

文責：校長 齋藤和彦

今日は、お子さんの72日間の がんばりをほめてあげる日です。

今日は、1学期72日間のお子さんのがんばりをほめてあげる日です。黄色い帽子の1年生は、今では、雨の日でも自分で傘をしっかりと支えて登校してきます。週始めの荷物（洗い立てのシューズに運動着・プール用意・タブレット..）を両手に、ランドセルを背負って登校してくる子どもたち。新しい学年で、日々の学びを経て..多くの知恵や力を身につけました。毎日の友だちとのかかわりを経て..やさしく・たくましく・かしこくなりました。この間、どんな子にも失敗や間違い、友だちとのトラブルもあったはず。難しくて頭を抱え..泣きながらも最後まで取り組んだ子は、今は「緑り下がりなんて、かんたんだよ！」～ドヤ顔で、こっちを見てきます。（がんばりましたね）

去年は、登校することが苦しかったという子も、この1学期～何事もなかったかのように友だちの輪の中で笑っています。（よかったね）

自分の失敗を認めて「ごめんなさい」が言える心」が育った子。（保護者の担任への理解と協働姿勢が子どもを変容させました。[感謝]）

先週の教育相談で担任の先生から伝えられたお子さんの“よさやがんばる姿”と合わせて、これに保護者の皆さんからの「72日間がんばったね。」の演出を添えた『つうしんぼ』で、『今日は、お子さんをほめてあげる日です。』

☆ 通知票[学習評価]に表記された評価は、「よい」「わるい」の判定ではありません。

【○よくできる】は、『自信になりますね！』

【○できる】は、『ほぼ満足で安心ですね！』

【○がんばろう】は、『今後の伸びしろです！』

どうしても..○の数が気になる保護者の方は、ぜひ、1学期の懸命な努力の足跡：ノートを見てください。◎消して..書き直した考え。◎青鉛筆で直して、もらった花丸。◎まとめを自分の言葉で5行も書いた..大きなぐるぐる花丸！等..

きっと、お子さんのがんばりをほめてあげたくなるはず。



大切に扱いましょう ～タブレット～

お子さんが持ち帰るタブレットは、郡山市からの借用品です。卒業後は、新入学児童（新1年生）に引き継ぐ大切なものです。

■特に、【画面側】を大切に守りましょう。

2学期への「生活リズム」 きまり守って「事故ゼロ」



～夏休みリズムも「早寝/早起き/朝ご飯」～

家庭の目が大切です！

- ▽ 寝る・起きる時刻
 - ▽ ゲーム・スマホの約束
- 子が、どこで・どのような遊びをしているか
- ▽ 自転車(必ずヘルメット)
 - ▽ 飛び出しはダメ！
 - ▽ 『いかのおすし』



◆◆ 校長室より ◆◆

～ 忘れない 一冊 ～

「先生」と呼ばれてこのかた、立場上..「本をたくさん読みなさいよ。読書は心の栄養ですよ。」なんて言ってますけど、子どもの頃はあまり本を読まない子でした。（漫画「ブラックジャック」は床屋さんから借りてきても..読みましたが..）

こんな私ですが、忘れない1冊があります。

4年生になったばかりのある日、先生から、「読んであげるから、図書室から本を選んできて。」と頼まれました。皆、先を争って図書室に走りました。女子の多くが「この本がいい！」というのを押し切って、私は、先生の本読みがずっと終わらないようにと、ただただ一番ぶ厚い本を選びました。その日から先生は、皆が勉強をがんばって授業を終えたときに、その本を読んでくれました。何日も何日もかけて、ほぼ1年かかって読んでくれました。

その本は、『あぁ 無情（レ・ミゼラブル）』

本好きの女の子達は、図書室で借りて最後まで読んでしまった子もいたのですが、私は、先生の声で聞く、お話の展開が好きでした。（体育専門の先生でしたから、叱られるときは雷のごとく気合が入っていましたが、この本を読んでくれるときは、優しい口調で..ゆったりと..いつも笑ってました。その姿も雰囲気も大好きでした。）

私は、大人になって..
本が好きになりました。

私は、大人になって..
『あぁ 無情（レ・ミゼラブル）』を買いました。

私は、大人になって..
もっと本を読みたくくなりました。

今年の夏休み.. すてきな一冊に
出逢えるといいですね。

